

第 17 期 決 算 公 告

広島県三次市東酒屋町1424番地1

広島ガス三次株式会社

代表取締役 矢野 礼樹

貸 借 対 照 表

2022年 12月 31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	77,991,977	【流動負債】	8,162,994
現金および預金	69,753,090	買掛金	5,117,890
受取手形	0	未払金	1,000,976
未収金	3,264,446	預り金	28,528
売掛金	3,132,110	未払法人税等	579,400
貯蔵品ガス	0	未払消費税等	1,436,200
貯蔵品器具	1,080,362		
貯蔵品工事	780,276		
立替金	8,693		
貸倒引当金	△ 27,000		
【固定資産】	8,644,319		
有形固定資産	8,644,319		
機械装置	293,639		
容器	0		
貸付消費設備	8,350,679		
工具器具備品	1		
		負債合計	8,162,994
		純資産の部	
		【株主資本】	78,473,302
		資本金	40,000,000
		利益剰余金	38,473,302
		利益準備金	0
		その他利益剰余金	38,473,302
		別途積立金	0
		繰越利益剰余金	38,473,302
		純資産合計	78,473,302
資産合計	86,636,296	負債・純資産合計	86,636,296

個別注記表

2022年 1月 1日から

2022年12月31日まで

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法
プロパンガスについては移動平均法による原価法を採用しています。
それ以外の貯蔵品については最終仕入原価法を採用しています。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産
法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。
 - ② 無形固定資産
法人税法の規定による定額法を採用しています。
 - (3) 引当金の計上基準
 - ① 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により計上しています。
 - (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。
 - ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	19,765,774 円
----------------	--------------
4. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 当事業年度の末日における発行株式の数(未発行)

	普通株式	800 株
--	------	-------
 - (2) 当事業年度中に行った剰余金に関する事項
剰余金の配当は行っておりません。
 - (3) 当事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
剰余金の配当は行わない予定です。
5. 当期純損益金額

当期純利益の金額	1,370,963 円
----------	-------------